

10/26 第9回 やる気・元気旗頭フェスタinなは開催 ～地域のシンボル「美ら旗」をモーらせ!～

清々しい秋晴れの下、市内の小学校26校、中学校17校(分校1校含む)の児童生徒約1,200人が参加して「第9回やる気・元気旗頭フェスタinなは」が新都心公園で開催されました。子ども達は、伝統衣装のムムヌチハンタを身にまとい、チンクや太鼓の音にあわせ「サア、サア、サア」の大きな掛け声を上げながら、勇壮な旗頭演舞を披露しました。

参加した松城中3年の具志堅大佑(だいすけ)くんは「今年で最後のフェスタになりますが、来年は先輩として後輩を指導しに中学校へ行きたいと思っています」と頼もしく話してくれました。



10/28 なは市民芸術展 開催!

パレット市民ギャラリーにて「第7回 なは市民芸術展」が開催され、絵画、版画、彫刻、デザイン、写真、書道の6分野から選ばれた優秀作品が展示されました。オープニングセレモニーには、那覇市長賞、那覇市文化協会会長賞、奨励賞の受賞者が出席し、賞状と記念品が授与された後、テープカットが行われました。今回、那覇市長賞に選ばれたのは、美術部門絵画 井伊智美さんの作品 題名「包まれし君」でした。入賞、入選されたみなさん、おめでとうございます!



10/31~11/3 2014年 首里城祭開催! ～琉球王朝時代を華やかに再現～

「伝統芸能の宴」にはじまり、「万国津梁の灯火」、「琉球王朝絵巻行列」、「古式行列」など、毎年多彩な内容で琉球王朝時代を再現する首里城祭。今年も会場を訪れた大勢の観衆が華やかな歴史を体感し、古都首里の秋を楽しみました。

祭りのフィナーレを飾った古式行列では、きらびやかな衣装を身にまとった国王や王妃、大臣や役人が首里城御庭から龍潭通りを練り歩き沿道の観客を魅了したほか、首里地域各町の勇壮な旗頭や獅子舞演舞などのパレードが行われ、爆竹や威勢のいい掛け声が響き渡りました。



11/1~11/2 ピース♪ラブ まちぐわ～フェスタ ～10年振りの復活!～

10年ぶりに復活したイベント「ピースラブまちぐわ～フェスタ」が、那覇市中心商店街で開催されました。この2日間で、40組を超えるアーティストが「まちぐわ」のいたるところで、様々なパフォーマンスを披露したほか、ネイルアートやフェイスペイントの無料体験、ブクブク茶の試飲も行われました。さらに、コスプレ祭、サンバパレードもあり「まちぐわ」全体がお祭り会場になりました。また、浮島通りでは、綱引き大会が行われ、こどもから大人まで、一緒になって懸命に綱を引いていました。



11/11 「なは教育の日」ポスター 原画・標語最優秀賞報告

12月9日の「なは教育の日」を前にポスター原画・標語で最優秀賞を受賞した児童2人が市役所を訪れ、渡慶次教育長に報告しました。今回、原画部門総数59点、標語部門総数918点の応募がありました。図画の部で最優秀賞を受賞した望月俊吾さん(開南小5年)は「幸運を呼ぶと言われるクローバーを背景に、ラジオ体操や家で勉強している様子を描いた」と話し、標語「知識の木 学ぶほどに 葉はしげる」で最優秀賞を受賞した稲嶺隆敏さん(小禄南小6年)は、「書くことが好きなので、国語の葉が生い茂っています」と哲学的に答えてくれました。



11/12 第18回「那覇市都市景観賞」表彰式 ～すてきな那覇見つめませんか?～

「すてきな那覇見つめませんか?」をテーマに2年に1度行われている那覇市都市景観賞の表彰式が行われました。

今回は屋外広告物(看板)を対象を絞り、那覇の風景に調和した看板、伝わりやすい看板を募集したところ、多数の応募の中から3作品が那覇の景観賞を受賞しました。受賞された作品は、「首里赤田の観光案内板」「郷土料理の店 糸ぐるまの屋外広告物」「花咲酒屋 いてーだ おもろまの屋外広告物」です。

受賞された作品が他のお手本となり、美しい那覇のまちづくりにつながることを期待しています。

11/16 平成26年度 那覇市うちなーぐち講座成果公演 ～「琉球喜劇 生きたり死んだり」～

平成26年度 那覇市うちなーぐち講座成果公演「琉球喜劇『生きたり死んだり』」が、パレット市民劇場で開催されました。この公演は、今年6月から約半年間「うちなーぐち講座」を受講した生徒たちによる成果発表です。舞台は「かぎやで風」で幕を開け、続いて、うちなーぐちによるスピーチ、最後には琉球喜劇「生きたり死んだり」が上演されました。素人とは思えないほどの熱演に会場は笑いと拍手の渦に包まれ、上演後には、出演者、来場者みんなで「ていんさぐの花」を唄い、カチャーシーで幕を閉じました。

